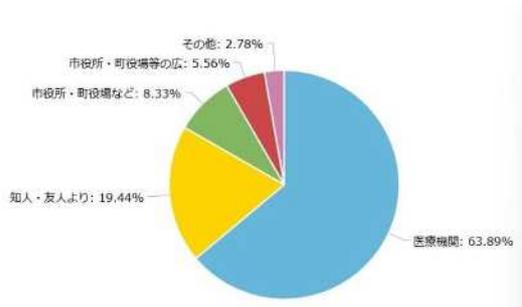


「つながる想いがん基金」
2021年度・2022年度 離島からの交通費助成対象者アンケート結果

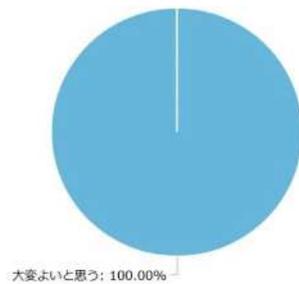
つながる想いがん基金
2023年10月2日時点

■回答者数33名

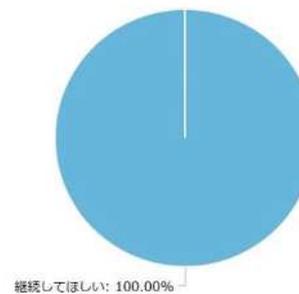
■今回の「つながる想いがん基金」の情報をどちらで知りましたか？(複数選択可)



■今回のような助成金制度についてどう思いますか？

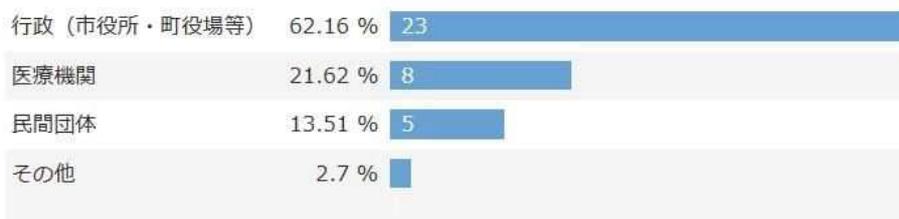


■今回のような助成金制度を継続してほしいと思いますか？



■今回のような助成金制度は、どこが実施するのがよいと思いますか？

今回のような助成金制度は、どこが実施するのがよいと思いますか？



■その理由はどんなことですか

【行政】

- ・安心できるから
- ・離島医療で、できない治療の為、交通費を使つての入院、通院、個々の負担が増します。行政から補助があればと思います。
- ・問い合わせし易いから。
- ・鹿児島県は離島が多い県です。民間のサポートだけでは限界があると思うからです。
- ・身近でわかりやすそうだから。
- ・情報が入りにくいので
- ・情報が平等にすべての患者に行き渡るためには、行政が実施する方が良いのかなと思います。私もたまたま知った感じでしたので。
- ・どんな方が癌になっても町役場などで簡単に申請できたらいいかなと思います。
- ・様々な制度の窓口として、医療機関との連携も含めて行政が担っていただけたら
- ・町民の健康のためにあったら嬉しいです。
- ・身近で手続き等に行きやすい

【医療機関】

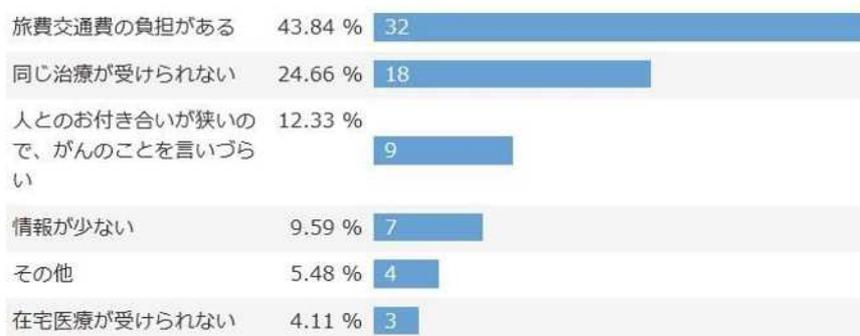
- ・医療機関であれば受診時に手続き等できる為
- ・申請の手間が省けるから
- ・直接に関わることが多いため。

【民間団体】

- ・親切丁寧
- ・あまり病気の事を知られたくない。
- ・行政の縦割りだと複雑かつ時間を要しそう。医療機関も疾患がメインとなって、患者の費用負担は、専門の方がいない所、また相談しにくい事なので見落とされそう。

■「離島」に住んでいて、大変なことは何ですか？（複数回答可）

「離島」に住んでいて、大変なことは何ですか？（複数回答可）



■「離島の交通費」の助成金以外に必要なと思う助成があれば教えてください。

- ・宿泊費
- ・離島から病院受診の場合、毎日ホテルに宿泊して受診するので、ホテル宿泊費用が毎回かかり

ます。行政の立場から、病院受診の際には宿泊費用の助成があったらと思います。(行政の助成が必要だと思います。)

・ウィッグのアンケートにも記入させて頂きましたが、乳房切除後の補正下着の助成があると良いと思います。

・離島は交通費がかかるので、旅費助成があると、とても助かります。

・医療機関の差額ベッド代 離島割引

・とても嬉しいです。なかなか届かずあきらめていた時に届いたので又うれしかったです。

治療で脱毛があるので、その中で仕事をしたり、日常生活を過ごすことは容易ではありません。治療の副作用としてウィッグも助成金が適応されたり保険が使えたりしてほしい。

・今回は病院受診の為、1ヶ月程ホテルに滞在し受診した結果、入院・手術が決まり、ウィークリーマンションに2ヶ月程滞在しました。皆さん、いろんな事情があると思いますが、意外と金銭面心配し、離島の方々が安値で利用できる宿泊施設があると良いなと感じました。

・ホテル滞在費助成金があったらなと思いました。癌と診断されてから、病院での検査の為、何度もホテルに滞在する必要がありました。離島在住者ならではの出費でした。

・下着

・天候によって船や飛行機など欠航すると病院の予定がたたず、病院との調整が難しい。高齢になると、歩いての行動が難しく、タクシーに頼るしかなく、タクシー助成があったら嬉しい。

・離島から行くので、宿泊先の助成金があると助かります。(日帰りができない時があるので。その時々検査に時間を要する時、船に間に合わない)

・助成金ではないが、離島でもがんの治療ができれば良い。今の病気では島で治療ができないので。

・抗がん剤やその他のがん治療にかかる費用に対して少しでも助成があれば…。費用が高くて続けられず、抗がん剤をやめて、数か月後に亡くなった患者さんの話を聞いたので。

・検査に伴い宿泊しないといけないときに使用できる宿泊の助成

・高額医療や限度額申請制度がありますが、治療費はかなりの負担です。もう少し医療費が抑えられたら良いなと思います。

・宿泊費の補助

・一時退院時に離島まで帰ることができない事が多いので経費の助成があると助かります。

・離島に住んでいて一番大変だと思う事は、やはり旅費・交通費がかかる事です。

・付き合い以外、職場関係も知り合いすぎて、プライバシーが保てない。同窓生も多い。・私は部分切除でした。手術後、ブラジャーのような肌着を入院中にも着用します。3000円以上した様な。病院の売店で自払いです。摘出された場合は、また必要な下着があったように思います。衣類への援助はどうでしょうか。例に3000円までの補助金があるとか。

・この助成金に必要な医師から書類代は、1,500円かかりました。←この金額の助成もあればと思います。

■今回の助成金は、たくさんの企業や個人の皆さんからのご寄付によりお渡しができました。その皆さんへのメッセージをぜひお書きください。

・ありがとうございます。癌治療は医療費がかかり少しでも助成があると助かります。かつらは助成金があることだいたい後で知ったので領収書とってなかったのが残念？

・今回の助成金で離島に住んでいる人々に、少しでも日が当たる気持ちでいっぱいです。たくさん

の関係者、企業、個人の皆様のご厚意の輪が広がるよう祈るばかりです。有り難うございます。

・多くの企業や個人の方のご寄付、ありがとうございました。今回、再手術になり入院となりました。もう数十年この病気と向き合っていますが、今回初めて同じ部屋と一緒にいた方に、この「助成金」について知りました。なかなか一般の方は知らないと思います。離島は、治療代の他に交通費、ホテル代と高額なお金が出ていきます。今回は助かりました。もっとも困っていたり、知らない方が多いと思います。多くの方が、この制度を知ることができるように、大変ですが「発信」できればいいと思います。私もこれから先も、この病気と向き合います。ありがとうございました。

・離島から旅費を使って治療に通院することは身体的にも金銭的にも負担があることですが、安心して治療を受けられることにもつながりました。このような助成をして頂けることにとても感謝いたします。周りにも治療をしている人がいることを耳にすることも増えたので、この助成金のことを伝えたいと思います。また検診の大切さも伝えていくことが私に出来ることだと思っています。本当にどうもありがとうございました。

・励みになります。ありがとうございました。

・ありがとうございます。健康に気を付けて頑張っていきます。これからもよろしくお祈りします！

見知らぬ皆様のあたたかい善意が、小さな存在の私にまで届きました。本当にありがとうございました。

・重なる入院、2週間ごとの通院、島内で医療が受けられればと、今回病気になってつくづく思いました。その中で、少しでも旅費助成が有り、うれしく思います。ありがとうございました。今後も、この助成金が長く続くことを願います。

・元気になる応援金でした。これから自分も協力したいきたいと思います。ありがとうございました。感謝致します。がんになり、たくさんの貴重な経験、体験をしました。乗り越えなければならないこともある中、幸せを感じることもたくさんありました。自分がたくさんの人に支えられている事、あたたかい言葉もたくさんいただきました。ご寄付いただいた方々へ感謝の気持ちを伝える意味も込めて治療も頑張る事、明るく前へ進んでゆくこと、そして、できる事なら、私の経験を一人でも多くの女性へ伝え、貢献できるよう活動したいです。今回の制度へは、申請してみるだけでもいい必ず受け取れるものではないと思っておりました。審査の結果、助成を受けることができました事、深く感謝申し上げます。そして、治療の為に大切に交通費として使わせていただきます。

思いがけない協力をいただき助かります。ありがとうございました。

・幾度と離島から病院へ通う必要があり、旅費も嵩む為とても助かりました。ありがとうございました。

・今回手術をした結果がんと分かり、病院側からこちらの助成の事を聞き申請しました。病気で落ち込んでいましたが、「1人ではないんだな、助けてくれる人がいるんだな」と、すごくうれしく思いました。本当にありがとうございました。

・離島に住んでいて大変なことは、旅費交通費の負担が大きい事です。皆様のご寄付により大変助かりました。今回のような助成金制度を長く広く継続してほしいと思います。

・患者にとって癌と診断された瞬間から、非日常な毎日の始まりです。診察や検査や治療や入院、手術と医療費以外にも、交通費の船、タクシーなどもいります。また、検査の為に何度もホテルに滞在しています。こちらの助成金のおかげで、少しでも助けていただけてありがたかったです。ありがとうございました。

・今回、このような助成がある事を知り、応募させて頂きました。正直、検査、告知、治療開始、入院と目まぐるしく時が流れ、やっとこのような手続きをさせて頂いた次第であります。離島という事から、治療費はもちろんの事旅費その他諸々…とにかくお金が必要です。そんな中、このような助成

を頂き本当に助けられました。助成の手続きを通して相談できる機関がある事を知ることもできました。寄付をして頂きました方々への感謝は忘れません。本当にありがとうございました。大切に使用させていただきます。

・島が狭いので人に知られたくないです。(がん)ありがたいことです。感謝します。

・毎月のように離島から本土へ渡航しなければならず、このような助成金は大変助かります。年金だけでは厳しいだけに本当にありがとうございました。

・大変助かりました。感謝申し上げます。ありがとうございました。

・思いもよらず、このような形で助けて頂き、本当に感謝しております。まだまだ、治療や検査等は続きますが、前向きに、ひとつひとつ頑張ろうと思います。自分も、どなたかの力になれるようにとも思っています。ありがとうございました。

・がんという病気で不安がたくさんの中、金銭面で助成があったことで少し不安が和らぎました。たくさんの方の支援をありがたく感じます。ありがとうございました。

・すごく助かりました。もっとうがんの人たちに知ってもらったら良いと思います。

・すごく感謝しています。他の患者さん方も同じ気持ちだと思います。暗い暗いトンネルに 1 人でいる所に光が差した。大袈裟ですが、そういう気持ちになりました。こんな病気になり、今更ながらに周囲の人たちの優しさに気付いた感じです。本当にありがとうございました。治療、本当につらくて、やめてしまいたくなりますが、がんばります。

・大変ありがたく感謝します。

・今回このような助成があることを知りとてもびっくりかつありがたかったです。術後 1 年は月一で病院受診しないといけませんが術時の船代だけでも助成していただき感謝です!ありがとうございました。

・この度は、旅費助成いただきありがとうございました。離島からの通院は、交通費、宿泊代等金銭面の負担も大きく、移動に関しても、天候不良により交通の便が欠航になったりと病気での(医療費)不安に加えて、かなり精神面での苦痛があります。ご寄付いただいた皆様には感謝申し上げます。大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。

・5 年程前に肺がん・悪性リンパ腫になり、1 年間ほど検査・入退院をしました。その時は、助成金(旅費)があることを知りませんでした。昨年 4 月から悪性リンパ腫が再発し、半年ほど入退院を繰り返しています。役場の窓口へ行った時に教えていただき、すぐ申し込みました。離島から行くのに旅費が大きいので今回 1 万円いただき大変助かりました。本当にありがとうございました。

・病院を通して、このような制度があることを知りました。離島のため、通院にかかる費用が大変です。今回、助成を受けることができて感謝致します。

・人の暖かみを肌で感じる事ができました。ありがたいです。

・まずは、たくさんの方の応募の中から助成金を頂き、ありがとうございました。年金だけの生活ですので、旅費等に使用させていただきたいと思います。これからも、がんで苦しんでいる人々に「愛の手」を差し伸べて頂ければ幸いです。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました

大変ありがたく思います。どうもありがとうございました。関係者の皆様のご努力に感謝いたします。抗がん剤治療の度に、旅費・治療費に大変な金がかかります。この様に、助成金を頂ける事にうれしく思います。ありがとうございました。病気に負けない様頑張ります。ありがとうございました。

子育て、家族の世話も気になりつつ、自身の事で治療の為の費用を要しました。人ごとなのに、皆様の心ある援助で「助かったねー」と夫から言われ、少しでも楽になりました。感謝と同時に、私も命ある限り社会の為に生きようと。それ以来、「サロン」という老人のボランティアに頑張っています。